



ENJOY！ 多賀幼稚園です！

幼稚園は、『健康な体と豊かな心をもち、心動かし、自ら考えて行動できる子どもの育成』を教育目標とし、子どもたちが日々の生活や遊びの中で、「やってみたい！やってみよう！もっとやってみたい！！」と、夢中になれる経験を重ね、知識や技能の基礎となる力が身につくよう願いを込めて関わっています。

今回は「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」の中の、主に「健康な心と体」と「思考力の芽生え」の視点から捉えた3歳児クラスの子どもたちの姿をドキュメンテーション（子どもの学びや育ちを可視化する記録）で紹介します。



3歳児は、初めての幼稚園生活や環境の変化から緊張する姿が見られましたが、保育者のていねいな関わりや安心感の積み重ねによりしだいに表情がやわらぎ、自分の好きなあそびや安心する場所を見つけるようになりました。また、少しずつ「ともだちと一緒にいると楽しいな、嬉しいな。」というきもちも感じてくれています。さらに、先生やともだちのあそびを見て、「楽しそう！やってみたいな！！」と、心を動かしあそび始める姿も増えてきました。1つのあそびをじっくりと楽しむ姿、どうなるのかなと試しながらあそぶ姿、ともだちと顔を見合わせて思いを共有する姿など幼稚園ではたくさんの子どもの素敵に出会えます。